



令和7年1月 日

蕨市長 頼高 英雄 様

蕨市立病院整備検討審議会
会長

蕨市立病院整備基本構想及び基本計画について（答申）

令和6年1月17日付蕨第060117号をもって諮問された、蕨市立病院整備基本構想及び基本計画について、本審議会では9回にわたり活発な意見交換を行いながら、慎重な審議を重ねてきました。

審議の結果、示された蕨市立病院整備基本構想・基本計画（案）は、おおむね審議会での意見等を踏まえたものであり、妥当な内容であると認めます。

なお、審議の過程で議論された《主な意見》を、別添のとおり取りまとめましたので、十分に配慮されるよう求めます。また、今後の設計、工事着工、竣工に至るまでの間にあっても、社会経済情勢、医療を取り巻く環境が間断なく変化している現下の状況を踏まえ、新病院の在り方については、本構想・計画の内容に関わらず、不断の検証・検討に取り組まれるよう求めます。

【別添】

- ・新病院のあり方については、必要な機能と良い医師をしっかりと確保し内容を充実させることによって、蕨にふさわしい病院、市民が求める病院、市域のどこからでも来たくなる病院となれるよう検討を進められたい。
- ・市立病院は、コロナ禍において、地域の公立病院として大きな役割を担ってきたところであり、今後も、感染症対応などで必要な役割を担えるように施設・体制の整備を図られたい。
- ・これからも、紹介状が無くても掛かれる身近な病院としての機能を維持しつつ、待ち時間の短縮や午後診療の拡大など利用者のニーズにこたえるための対策に不断に取り組まれない。
- ・医師や看護師をはじめとしたスタッフを確保し、またモチベーションを高めていくためにも、職員満足度の高い病院とすることが必要であり、今後の検討に当たっても職員の意見を取り入れる機会を十分確保するよう努められたい。
- ・建替え、機能、設備など諸々の検討に当たっては、今後も、資金確保の手段とともに、建替え後の収益性や回収可能性も踏まえ、たうえで何に投資するべきなのか、優先すべきものはなにか、を適切に判断されたい。
- ・マイナ保険証への移行後もデジタル化の流れは急速に進み、またそれ以外でも医療を取り巻く環境や、蕨の町並みも大きく変化していく。数年後にそうした状況に対応した病院整備に取り組むべく、今後も情勢や動向に注視されたい。
- ・新病院への交通アクセスについて、コミュニティバス「ぷらっとわらび」の活用も含め、市民の利便性に資するよう、開院までに引き続き検討を進められたい。
- ・「3-2 新病院整備の基本方針」では、「地域医療連携の充実」を図ることが示されたところであるが、圏域の総合病院や、地域のクリニック、介護施設等との連携は一層重要となるので、その中での市立病院の果たす役割を確立しつつ、他施設との連携にしっかりと取り組まれない。

- ・「3-2 新病院整備の基本方針」では「地域包括ケア病床」を新たに確保することが示されたところであるが、高齢化が進む中で一層重要となる機能であるので、将来的な拡充を含め今後の運用に当たられたい。
- ・「3-2 新病院整備の基本方針」では、周産期医療、小児医療の継続が示されたところであるが、公立病院の役割として重要なものと考ええる。新病院では、施設環境が整うことなどにより産科のニーズも増加すると考えられるので、安心して出産、子育てができるまちづくりのためにもしっかりと維持を図られたい。
- ・「3-2 新病院整備の基本方針」では、入院環境の充実として「個室数の拡充」が示されたところであり、具体的な個室数については設計段階における検討とされたが、その検討にあわせて、差額ベッド代の考え方などの個室の位置づけについても検証に取り組まれたい。
- ・「3-3 新病院が担うべき役割と診療体制」では、診療科については、現状を基本としつつ今後のニーズにより新たな診療科にも対応できるよう柔軟な診療スペースを検討することが示され、また病床数については、現状の130床程度をベースとしつつ具体的には今後の基本設計・実施設計の中で決定していくことが示されたところであるが、引き続き継続的な検証に取り組まれたい。
- ・「4-2 施設の必要規模」では、駐車・駐輪場について、十分な整備を行うと示されたところであるが、現在の市立病院の駐車場は不便であるという声が多いので、利用者が停めやすい駐車場の整備に努められたい。また、その検討の過程においては、文中に示されたとおり、総合社会福祉センターとの間の道路の活用についても検討を進められたい。
- ・「4-3 施設整備の基本的な考え方」では、「プライバシーへの配慮」が示されたところであるが、健診部門への女性ブースの設置などについても検討を進められたい。
- ・「4-3 施設整備の基本的な考え方」では、「災害に強い施設」とすることが示されたところであるが、免震構造の導入を含め、必要な災害対応設備を導入することで、災害時にも機能する、頼れる病院となるよう検討を進められたい。

- 「4-3 施設整備の基本的な考え方」では、近隣の住環境への配慮が示されたところであるが、建物整備さらにはその後の運用を含めて、十分な配慮に努められたい。
- 「4-3 施設整備の基本的な考え方」では、「親しみと安らぎを感じさせる施設」とすることが示されたところであるが、患者さんが利用できる休憩スペースや売店などについても検討を進められたい。
- 「4-3 施設整備の基本的な考え方」では、「電子カルテシステムの導入とその時期について検討」することが示されたところであるが、電子カルテシステムはコストがかかるものの、今や必須のシステムでもあるため、導入を前提とした検討を進められたい。